

職場紹介

「新型コロナの収束に向けて」

若林区保健福祉センター家庭健康課 課長 川村 郁子

若林区保健福祉センターは、保健所と福祉事務所の機能を持ち、妊娠期から高齢期まで地域住民の生活に密接に関わる行政の窓口です。母子保健・精神保健・難病・健康づくり

・高齢者支援・感染症対策等広範囲な活動領域で保健師を始め様々な職種と連携をしながら相談やサービス提供を行っています。

今年度は、新型コロナウイルスの対応で、マスコミにも注目を浴びている保健所です。

当センターでは、医療機関からの患者発生届、感染者の疫学調査、検査対象者への連絡、濃厚接触者や自宅療養者への健康観察など、休日・夜間を問わず全所体制で対応しています。疫学調査は、感染源を推定するための後方調査と、濃厚接触者を早期に把握して行動制限による感染拡大を封じ込める前方調査を行います。発生届が届くや否や、一人一人に連絡をして、2週間の行動や接触した方々の情報を詳しく伺うため、全容が把握できるまでに数日掛かることもあります。最近では病床占有率が高まり、すべての方が、医療機関や宿泊施設に入所できずにおり、在宅療養者の健康管理にも細心の注意を払っているところです。

また、検査対象者の増加に伴い、検査までにお待ちいただくことが多くなっています。保健医療施設内で発生した際には、保健所だけでは瞬時に対応できず、検査会場までの搬送や施設内でのPCR検査の実施などご協力をいただいた施設も多くありました。この場をお借りして感謝申し上げます。

変異株の確認など収束の兆しが見えず、ワクチンの接種に向けても課題山積ですが、区民の命と健康と生活を守るために所内一丸となって、この難関を乗り越えたいと思っております。



お知らせ

毎年4月に開催しておりました宮城県看護協会仙台南支部通常総会は、新型COVID-19の感染症の拡大防止、および皆さまの健康と安全を第一に考慮し、中止とさせていただきます。

編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大の折、医療・介護・福祉に携わられておる全ての会員の皆様に心より感謝申し上げます。今年度は予定していた活動が困難な一年となってしまいましたが、お忙しい中、原稿執筆を快く引き受けてくださった皆様、ご協力頂いた皆様のおかげにより支部だより作成することができました。本当にありがとうございました。

まだ現状が落ち着かず不安に思うこともありますが、皆様体調に気を付けてお過ごしください。

広報委員一同



第 73 号
発行所
(公社)宮城県看護協会
仙台南支部
事務局
仙台市青葉区五橋1-1-5
JR仙台病院
TEL022(380)2373
印刷所
KAMADA PRINT

ご挨拶

JR仙台病院

岩 淵 富 美 子

今年度から仙台南支部の支部長をさせて頂く事になりましたJR仙台病院の岩淵です。どうぞよろしくお願い致します。役員・会員の皆様と協力して、支部活動を進めていきたいと考えております。仙台南支部は、これまでも多くの会員の皆様に支えられ、事業展開・支部活動を行って参りました。今年度も様々なイベント開催や、活動を計画しておりましたが、COVID-19の影響で、行事の中止・活動の自粛となってしまいました。今後は感染状況を確認しながらにはなりますが、どうすれば支部機能を強化し、地域住民のニーズに応えられるか、会員の皆様と知恵を出し合って活動していきたいと考えています。また今年度は、ナイチンゲール生誕200年という節目の年にあたります。ご存じの通りナイチンゲールは、クリミア戦争において感染症が蔓延する現地に赴き、劣悪な衛生環境を改善し、感染の防止に努めたとされています。記念すべき生誕200年の年に、COVID-19の流行と感染拡大です。ナイチンゲールが提唱する感染症の看護の基本は、「予防・換気・患者への関心」です。現在の感染対策と変わりはありません。感染管理の礎を築いたナイチンゲールが、感染管理の重要性と看護の原点を再認識させているでしょうか?今もなお長期に渡り、現場の第一線で活躍されている看護職・看護管理者の皆様に感謝と敬意を表したいと思います。感染対策強化・地域連携・包括ケアの推進など、取り組むべき課題が山積しておりますが、会員の皆様と協力して、保健・医療・福祉をつなぎ、地域で暮らす人々を支える仕組み作りなどに取り組んで参りたいと思います。今後も会員の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

